

イオンモール×三井不動産商業マネジメントが学生アルバイト採用でタッグ 「学生が働きたくなるSCの実現プロジェクト」実証実験を始動 ～「大学出張型」合同説明会開催と「福利厚生」強化で人材不足解消へ～

イオンモール株式会社と三井不動産商業マネジメント株式会社は、共同プロジェクト「学生が働きたくなるSCの実現プロジェクト」の実証実験を、2026年4月より西東京エリアの2SCで開始します。

本プロジェクトは、ショッピングセンター（以下、SC）を運営する両社がSC業界における学生アルバイトの採用・定着支援および、若年層に向けた「SCで働く新たな価値」の創出や訴求を目的に行う業界横断型の取り組みです。

本取り組みを通じて、SCが「社会への第一歩を踏み出す学生が安心かつ成長できる場」として価値を創造するほか、卒業後の就職先における選択肢の一つとなるような魅力発信を行い、持続可能な業界の発展を目指してまいります。

■「学生が働きたくなるSCの実現プロジェクト」実施概要

実証実験期間：2026年4月～2026年9月

対象施設：イオンモール多摩平の森（東京都日野市）
三井ショッピングパーク ららぽーと立川立飛（東京都立川市）

対象：上記施設に出店する専門店約360店舗

特設サイト：

<https://mitsui-shopping-park.com/lalaport/special/sc-student-support/>



<取り組み 詳細内容>

1. 「大学出張型」学内合同アルバイト説明会の開催

学生の生活圏である大学キャンパスへ出向き、直接学生へアプローチ。両SCの近隣（立川市・日野市・八王子市）に位置する大学と連携し、新学期のタイミングに合わせてアルバイト合同説明会を学校公認アルバイト紹介システム『バイトネット』を運営する株式会社学生情報センターと共同実施。ご出店企業のブースを展開するほか、SCにおける「安全・安心な就業環境」や、充実した福利厚生や学業と両立するためのノウハウ、身につくスキルなどを説明します。



<実施日程：開催大学>

- ① 2026年4月 9日（木）：実践女子大学 日野キャンパス
- ② 2026年4月21日（火）：明星大学

2. 学生コミュニティ形成施策

SCで働く学生同士が繋がる交流の場として、施設や店舗の垣根を越えた「学生スタッフだけの交流会」を実施します。SCで働く仲間としての連帯感を醸成することで、悩みや経験を共有しあえるコミュニティ形成を支援。学生同士が楽しみながら切磋琢磨できる環境を整えることで、学生の就労意欲の維持および定着率の向上を目指します。



3. 学生生活応援施策「施設からのありがとうチケット」

期間中、両SCで働く学生アルバイトに対し、
先着で映画観賞券ほか両施設のご出店者と連携した学生生活応援に
つながる特典を集積し、クーポンチケットとして配布します。



実施期間：2026年6月～8月（予定）

募集数：各施設先着300名程度（合計600名程度）

クーポン例：

- ① TOHOシネマズ無料鑑賞券
- ② 両施設で使用できる商品引換券
 - －「人気メニュー＋ドリンクセット」選べるフード（パスタ／丼／サンドなど）＋ソフトドリンク1杯
 - －「カフェ無料券」好きなカフェのドリンクLサイズ1杯無料＋サイドメニュー1品
 - －「ビューティーケアセット」おすすめ美容ケアセット詰め合わせ
 - －「アミューズメント体験」クレーンゲーム 5回無料券

※商品引換券の内容はイメージです。今後、内容が変更となる場合がございます。

プロジェクト発足の背景・展望 ～「人材確保」から、「学生生活を豊かにする魅力やメリット」提供の場へ～

ご出店者の「採用支援」ニーズが高まる一方、SC業界の学生アルバイト比率は低く、若年層の獲得が遅れています。また、学生が重視する「充実した福利厚生」や「良好な就業環境」といった、SC本来の魅力を十分に訴求できていないことが課題でした。

そこで本プロジェクトでは、SCを「学生が安心して働くことができ、学生生活がより豊かになる場」として再構築し、業界全体で学生に選ばれる新たな価値の創出を目指します。

本プロジェクトを通じて、実際の学生の声や行動を分析し、「学生が真に求める就労価値」と「SCが提供できる価値」を合致させることで、他エリア、他施策への横展開や、新たなプラットフォームの導入検討といった展開を目指します。

<各代表取締役社長からのコメント>

イオンモール株式会社 代表取締役社長 大野 恵司

当社は2030年に向けて「イオンモールは、地域共創業へ。」のビジョンを掲げ、広く地域のパートナーの皆さまと協力することで、地域の課題解決を目指しております。今回「ご出店者さま従業員のアルバイト採用難」という課題に対して、同じ課題を持った三井不動産商業マネジメント社とともに、プロジェクトを始動しました。SCがご出店者さまおよび日々従事されているご出店者スタッフの皆さまにこれからも貢献し続ける企業でありたいと考えております。皆さまのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



三井不動産商業マネジメント株式会社 代表取締役社長 大林 修

当社はショッピングセンター業界が直面する人材確保の課題に対し、「ご出店者さま従業員のアルバイト採用難」という共通課題において、同じ問題意識を持つイオンモール社とともに、本プロジェクトを始動いたしました。SCには、学生の皆さまが安心して働き、成長できる環境としての価値があると考えております。学生支援に本気で取り組むことが、結果として業界全体の人材課題の改善につながると考えております。

